

Ⅲ 地域保健課の業務概要

地域保健課は、生涯にわたる健康づくりを推進するため、管内 4 市や関係機関と連携し、母子保健事業、地域・職域連携推進事業、栄養改善事業、精神保健福祉事業、肝炎治療特別促進事業、難病対策事業等に専門的・広域的に取り組んでいる。

1 保健師関係指導事業

保健師活動の実績や計画取りまとめや調整、管内および所内の保健師の研修会や会議等を開催し、保健師活動の推進及び資質の向上を図った。

(1) 管内概況

管内保健師の就業はほぼ横ばいである。配置状況は、「保健衛生」部門が最も多く、「福祉」「介護保険」部門にも一定数の配置がみられている。

表 1－(1) 管内保健師就業状況（令和 6 年 4 月 1 日現在）

(単位：人)

区分 年度	総数	保健所	市 町 村			
			保健衛生	福祉	介護保険	その他
令和 4 年度	86	11	54	7	9	5
令和 5 年度	86	11	53	7	10	5
令和 6 年度	84	10	51	10	8	5
木更津市	23	－	18	4	－	1
君津市	21	－	11	1	5	4
富津市	12	－	11	1	－	－
袖ヶ浦市	18	－	11	4	3	－

(2) 保健所保健師活動

結核や難病を中心に個別保健指導を行うとともに、各市や関係機関と連携を図りながら専門的・広域的な活動を展開した。

表1－(2) 家庭訪問等個別指導状況（令和7年3月31日現在）

(単位：件)

区分 種別		家庭訪問		訪問以外の保健指導			個別の連携 ・連絡調整	
				面 接		電 話		メール
		実数	延数	実数	延数	延数	延数	延数（再掲：会議）
総 数		83	232	68	93	674	63	108
感染症（結核除く）		17	21	16	23	59	－	51
結 核		17	120	11	27	90	－	－
精 神 保 健 福 祉		－	－	－	－	2	－	－
難 病		27	68	37	39	52	－	57(2)
長 期 療 養 児		8	9	2	2	9	－	－
生 活 習 慣 病		－	－	－	－	2	－	－
母 子 保 健	妊 産 婦	－	－	－	－	－	－	－
	乳 幼 児	－	－	－	－	－	－	－
	そ の 他	－	－	－	－	－	－	－
そ の 他 の 疾 病		－	－	－	－	－	－	－
そ の 他		14	14	2	2	460	63	－
訪 問 延 世 帯 数		44	87					

(3) 保健師関係研修(研究)会実施状況

ア 管内保健師業務連絡研究会

表1－(3)－ア 管内保健師業務連絡研究会実施状況

開催年月日	テーマ	主な内容	参加人員
令和6年6月26日	令和6年度事業計画の共有	各市及び保健所・児童相談所の令和6年度事業計画について共有	21
令和6年8月19日	災害時保健活動	1 体験報告「令和6年能登半島地震への派遣報告」 君津保健所・木更津市 2 意見交換「災害派遣の経験を受けて、平常時に必要な準備について話し合う」 助言者 千葉県立保健医療大学健康科学部看護学科 准教授 雨宮 有子氏	31
令和6年11月21日	災害時保健活動	グループワーク「模擬事例をとおして災害時保健活動の初動体制整備につなげる」 助言者 千葉県立保健医療大学健康科学部看護学科 准教授 雨宮 有子氏	21
令和6年5月10日	第1回役員会	1 令和6年度管内保健師業務連絡研究会のスケジュールについて 2 令和6年度管内保健師業務連絡研究会について	12
令和7年2月5日	第2回役員会	1 令和6年度管内保健師業務連絡研究会の評価について 2 令和7年度管内保健師業務連絡研究会について 3 令和7年度の役員について	7

イ 所内保健師研究会

表1－(3)－イ 所内保健師研究会実施状況

開催年月日	主な内容	参加人員
令和6年4月17日	(1) 令和6年度所内保健師研究会について (2) 保健活動業務研究集録について (3) その他	9
令和6年5月22日	(1) 令和6年度事業計画について (2) その他	10
令和6年6月19日	(1) 令和6年度事業計画について (2) その他	10
令和6年7月24日	(1) 保健活動業務研究集録について (2) 災害時アクションカード(案)について (3) その他	9

令和6年8月21日	(1) 事例検討(結核) (2) 災害時アクションカード(案)について (3) その他	9
令和6年9月18日	(1) 保健活動業務研究集録について (2) 災害時アクションカード(案)について (3) 第3回管内研について (4) 新任期保健師交流会について (5) その他	10
令和6年10月23日	(1) 保健活動業務研究集録について (2) 事例検討(結核) (3) その他	8
令和6年11月20日	(1) 管内研保健師業務連絡研究会について (2) その他	8
令和6年12月18日	(1) 事例検討について (2) 災害時アクションカード(案)について	9
令和7年2月19日	(1) 保健活動業務研究集録の発表に向けて (2) 千葉県公衆衛生学会に向けて (3) 令和6年度事業計画の評価及び令和7年度事業計画について	8
令和7年3月12日	(1) 令和6年度事業計画の評価及び令和7年度事業計画について (2) その他	9

ウ 保健所保健師ブロック研修会

表1－(3)－ウ 保健所保健師ブロック研修会実施状況

開催年月日	主 な 内 容	参加人員
-	令和6年度は夷隅保健所が担当のため開催なし	-

エ その他

表1－(3)－エ その他

開催年月日	主 な 内 容	参加人員
令和6年4月30日	第1回現任教育会議 今年度の現任教育体制と方針等の検討・共有	5
令和6年5月23日	第2回現任教育会議 新任期保健師の目標の共有	11
令和6年10月24日	令和6年度管内新任期保健師交流会 (1) 情報共有「令和6年度の目標、取組の進捗状況・課題について」 (2) 意見交換 ・新任期保健師等 テーマ「これまでの活動を振り返って、実践していること、実践できなかったこと、これから取り組みたいことについて」 ・プリセプター等 テーマ「新任期をサポートする中で、困難に感じたこと、サポートするために必要な指導力やサポート体制について」	17
令和6年12月10日	第3回現任教育会議 (1) 新任期の目標及び中間評価について (2) 今後の現任教育について (3) その他	8
令和7年3月12日	第4回現任教育会議 新任期の目標及び最終評価について	9

(4) 管内看護管理者研修会

表1－(4) 看護管理者研修状況

開催年月日	主 な 内 容	参加人員
令和6年8月15日	講演 「看護職の離職防止の要因とその対策について ～シンパシー(共感)を育むマネジメント～」 講師 フェアアンドイノベーション 代表取締役 永瀬 隆之 氏	16

2 母子保健事業

母性並びに乳児及び幼児の健康の保持及び増進を図るため、管内市町村及び関係機関と連携し、母子保健推進協議会をはじめとする母子保健事業、小児慢性特定疾病児童等自立支援事業、思春期保健事業などを実施している。

(1) 母子保健推進協議会

広域的な母子保健施策を効果的に推進するため、市・医師会・助産師会・養護教諭会・児童相談所・住民代表等から構成される協議会を開催し、管内の母子保健に関する課題について協議を行う。

表2－(1) 母子保健推進協議会実施状況

開催年月日	委員数	主な協議内容
令和7年1月30日	13名	報告事項 (1) 管内の母子保健の現状 (2) 管内の母子保健事業実施状況 協議事項 (1) 産後ケア事業における現状と課題について (2) その他

(2) 母子保健に関する連絡調整会議

管内の産後ケア事業等の推進を図るため、平成29年度から令和元年度までの3年間については、産後ケア連絡調整会議を別途開催し、その進捗状況や課題について検討を行った。令和2年度からは必要に応じ、母子保健担当者会議の中で産後ケア事業等に関する検討を実施している。令和3年度は新型コロナウイルス感染症対応及び感染拡大防止のため開催を見送った。令和4年度より、必要時各市で開催することとなった。

表2－(2) 母子保健に関する連絡調整会議実施状況

開催年月日	参加者数・職種	主な協議内容
令和6年6月13日	9名 保健師	(1) 事前調査シートに基づいた情報共有と意見交換 (2) 今年度の重点活動について (3) 今年度の母子保健従事者研修のテーマについて (4) 今年度の母子保健推進協議会のテーマについて (5) その他

(3) 母子保健従事者研修会

管内の母子保健等従事者の資質向上を目指すため、研修会を実施した。

表2－(3) 母子保健従事者研修会実施状況

研 修 会 の 名 称	開 催 年 月 日	参加者数・職種	内 容
令和6年度第1回 母子保健従事者研 修	令和6年 12月2日	11名 保健師、心理士	(1)講演 「周南市5歳児相談について」 講師：山口県周南市 こども未来部あんしん 子育て推進課あんしん子育て室 主幹 宮崎 優子 氏 (2)講演 「東かがわ市5歳児健康診査の取 り組みについて質疑応答 ～「事前講演： 東かがわ市5歳児健康診査（認定こども園訪 問型）について」を受講して～」 講師：香川県東かがわ市 市民部こども家 庭課 副主幹 三好 宏美 氏 (3)情報交換
令和6年度第2回 母子保健従事者研 修	令和7年 2月27日	13名 保健師、助産師	(1)講演「妊産婦のメンタルヘルスと 対応方法について」 講師：埼玉医科大学総合医療センター メンタルクリニック 診療副部長 安田 貴昭 氏

(4) 人工妊娠中絶届出

母体保護法第25条により、医師から届出がされた人工妊娠中絶実施報告に基づいた状況は表2－(4)のとおりである。前年度と比較し届出総数は減少したが、令和4年度からの大幅な減少は見られなかった。

表2－(4) 人工妊娠中絶届出状況

(単位：人)

区 分 妊 娠 週 数	令和4 年度	令和5 年度	令 和 6 年 度									
			総 数	20 歳 未 満	20 歳 以 上	25 歳 以 上	30 歳 以 上	35 歳 以 上	40 歳 以 上	45 歳 以 上	50 歳 以 上	不 詳
総 数	176	184	172	15	29	44	34	36	12	2	－	－
満7週以前	73	96	86	8	10	22	17	22	5	2	－	－
満8週～満11週	46	78	73	6	16	19	15	12	5	－	－	－
満12週～満15週	15	3	4	－	2	－	－	2	－	－	－	－
満16週～満19週	25	5	5	1	1	2	1	－	－	－	－	－
満20週～満21週	17	2	4	－	－	1	1	－	2	－	－	－
不 詳	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

(5) 不妊・不育相談事業

県では、不妊や不育に悩む夫婦等に、一般的な相談や検査・治療に関する情報提供、精神面での相談を不妊・不育オンライン相談で行っている。各保健所でも、随時、保健師が面接や電話等により相談支援を行っている。

その他、妊娠や不妊に関する正確な情報を提供していくことは重要であることから、不妊講演会を地域の実情に応じて開催している。

(6) 小児慢性特定疾病医療費助成制度事業

小児慢性特定疾病児童等の健全育成の観点から、対象疾病に係る医療費の一部を助成し、医療費負担の軽減を図っている。

児童福祉法の改正により平成27年1月1日から小児慢性特定疾病医療費の支給認定対象が14疾患群704疾病に拡大された。疾病数はその後も順次追加され、令和3年11月からは、16疾患群788疾病が対象となっている。受給者の状況は、過去3年間を比較して、徐々に減少している。

表2－（6）小児慢性特定疾病医療費助成制度受給者状況（各年度3月31日現在）

（単位：件）

疾 患 名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	木更津市	君 津 市	富 津 市	袖ヶ浦市
総 数	193	182	174	69	31	21	53
1 悪 性 新 生 物	30	26	24	5	6	4	9
2 慢 性 腎 疾 患	17	15	17	7	6	2	2
3 慢性呼吸器疾患	9	11	11	7	0	2	2
4 慢 性 心 疾 患	31	25	25	13	1	3	8
5 内 分 泌 疾 患	26	24	22	5	2	3	12
6 膠 原 病	6	6	6	2	1	1	2
7 糖 尿 病	6	6	4	2	1	0	1
8 先天性代謝異常	7	6	6	2	1	0	3
9 血 液 疾 患	6	5	5	4	0	0	1
10 免 疫 疾 患	2	2	2	0	1	0	1
11 神経・筋疾患	18	18	15	8	3	1	3
12 慢性消化器疾患	20	19	23	9	3	5	6
13 染色体又は遺伝子に 変化を伴う症候群	6	9	4	2	2	0	0
14 皮 膚 疾 患	2	3	4	1	3	0	0
15 骨 系 統 疾 患	6	6	5	2	1	0	2
16 脈管系統疾患	1	1	1	0	0	0	1

(7) 小児慢性特定疾患児童等自立支援事業

児童福祉法第19条の22に基づき、慢性的な疾病にかかっていることにより、長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成及び自立支援を図るため、小児慢性特定疾患児童等及びその家族からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言、関係機関との連絡調整等を行う。

ア 小児慢性特定疾患児童等自立支援事業（研修会、講演会、交流会等）

表2－(7)－ア 小児慢性特定疾患児童等自立支援事業

名 称	実 施 年 月 日	参加人数・内訳	内 容
医療的ケア児医療講演会及び患者・家族交流会	令和7年 3月18日	患者・家族10名 支援者25名	第1部 講演会 「医療ケアを受けている児童の災害対策について」 講師：君津中央病院医務局次長 諏訪部 信一 先生 第2部 交流会 助言者：医療的ケア児等支援センターぽらりす 山野木 大海 氏 大矢 祥平 氏

イ 療育相談指導事業（療育指導連絡票に基づくもの）

表2－(7)－イ 療育相談指導内容 （単位：人）

内 容	令和4年度	令和5年度	令和6年度
相 談 者 数 （ 延 ）	1	－	－
家 庭 看 護 指 導	－	－	－
食 事 ・ 栄 養 指 導	－	－	－
歯 科 保 健 指 導	－	－	－
福 祉 制 度 の 紹 介	－	－	－
精 神 的 支 援	－	－	－
学 校 と の 連 絡	－	－	－
家 族 会 等 の 紹 介	－	－	－
そ の 他	1	－	－

ウ 訪問指導事業（訪問相談員派遣を含む）

表2－（7）－ウ 訪問指導事業実施状況（疾患別）（単位：件）

疾 患 名	令和4年度	令和5年度	令和6年度
総 数	7	6	10
18トリソミー	2	2	1
気道狭窄	1	2	1
三尖弁狭窄症	1	－	－
ネマリンミオパチー	－	－	1
滑脳症	1	1	1
點頭てんかん(ウエスト(West)症候群)	－	－	1
ファロー四徴症	1	－	－
CHARGE症候群	1	1	1
腎血管性高血圧	－	－	1
気管軟化症	－	－	2
副腎白質ジストロフィー	－	－	1

エ 窓口相談事業

表2－（7）－エ 相談内容（単位：人）

内 容	令和4年度	令和5年度	令和6年度
相 談 者 数 （ 延 ）	10	6	2
申 請 等	3	3	2
医 療	－	－	－
家 庭 看 護	4	2	－
福 祉 制 度	1	－	－
就 労	－	－	－
就 学	1	－	－
食 事 ・ 栄 養	－	－	－
歯 科	－	－	－
そ の 他	1	1	－

オ 訪問相談員派遣事業

表2－（7）－オ 訪問相談員派遣事業実施状況

区分 年度	人 数	回 数	実 人 員	延 人 員
令和4年度	－	－	－	－
令和5年度	－	－	－	－
令和6年度	－	－	－	－

(8) 療育の給付制度

結核治療のために指定医療機関で入院した 18 歳未満の方を対象に、療養生活に必要な日用品等の費用を所得に応じて一部負担を行っている。令和 6 年度の申請はなかった。

(9) 思春期保健相談事業

思春期のこどもの健全な発育と発達を目指し、思春期相談として臨床心理士及び保健師による個別相談を実施する。また、養護教諭等の思春期保健関係者を対象とした健康教育を実施している。

表 2－(9)－ア 思春期保健関係者会議実施状況

名 称	開 催 年 月 日	参加者数・職種	内 容
-	-	-	-

表 2－(9)－イ 思春期保健事業講演会

名 称	開 催 年 月 日	対象者・参加者数	内 容
令和 6 年度 学校保健指導者 講習会（思春期教育）	令和 6 年 8 月 9 日	54 名 学校職員 保健師 市学校教育関係者 母子保健関係者	講演：「思春期世代におけるネット・ ゲーム依存（ゲーム行動症） と対応方法について」 講師：独立行政法人国立病院機構久里 浜医療センター 医療福祉相談 室長 前園 真毅 氏

表 2－(9)－ウ 思春期保健事業個別相談

名 称	開催 回数	相談 件数	対象者	内 容
思春期相談	7 回	10 件	思春期のこども 及びその家族	児童精神科医師、臨床心理士による相談

(10) その他会議や連絡会等

名 称	開催年月日	対象者・参加者数	内 容
令和6年度 君津中央病院 NICU 及び君 津保健所管内母子保健担 当者連絡会議	令和6年6月24日	医師 看護師 PT OT MSW 保健師 22名	(1) 地域における母子保健事業 及びこども家庭センターに ついて (2) 君津中央病院における NICU の入退院基準及び業務につ いて (3) 事前質問への回答について

(11) その他相談

該当なし

3 成人・老人保健事業

健康増進法に基づき、生活習慣病の予防と早期発見、壮年期からの健康保持増進を図るため、市町が各種保健事業を実施している。保健所は市町のがん検診受診率向上の支援として、がん検診推進員の育成のための講習会を開催している。

(1) がん検診推進員育成講習会

各市町村の健康づくり推進員、保健推進員及び食生活改善推進員等（以下「推進員等」という。）に対し講習会を行い、がん検診推進員として育成し、これらの人材の協力を得て、各地域でがん検診の声かけ運動等を実施することにより受診率の向上を図る。

表3－（1）がん検診推進員育成講習会

開 催 年 月 日	参 加 者 数	内 容
—	—	令和6年度は市原保健所主催のため開催なし

(2) その他のがん対策事業

該当なし

4 一人ひとりに応じた健康支援事業

生涯を通じて、一人ひとりが年代や性別、健康状態や生活習慣に応じた確な自己管理ができるよう、健康づくりの支援体制を充実することを目的に事業を実施した。

(1) 健康相談事業

身体的、精神的な悩みを有する思春期以降の全年齢層にわたる男女を対象に、保健師等が電話相談に応じた。

表4－(1) 健康相談実施状況（電話）

(単位：件)

区分 年度	男	女	総 数
令和4年度	7	27	34
令和5年度	2	10	12
令和6年度	7	16	23

5 総合的な自殺対策推進事業

各種相談窓口の周知・案内、啓発資料の配架等を行うとともに、管内4市の自殺対策の取り組みが推進されるよう、各市の自殺対策協議会等を通じ情報の共有、関係機関との連携を図っている。

(1) 住民向け講演会・相談対象者向け研修会

表5－(1) 研修会の実施状況

名 称	実施年月日	参加者数・職種	内 容
-	-	-	-

(2) その他の会議等

表5－(2) 会議等の開催状況

名 称	実施年月日	参加者数・職種	内 容
-	-	-	-

(3) その他の事業

実施なし。

6 地域・職域連携推進事業

地域保健と職域保健がこれまでに蓄積した知見をお互いに提供し合い、地域の実情を踏まえた対策に取り組むことで、効果的・効率的な保健事業の展開とポピュレーションアプローチの強化を行い、健康寿命の延伸及び健康格差の縮小を目指し事業を展開している。

令和4年度からは「働く世代の生活習慣の改善～肥満・高血圧対策～」をテーマとし、講義会所属機関と連携した取組を推進している。

表6－（1）君津地域・職域連携推進協議会開催状況

開催年月日	参加数	主な内容
令和7年2月20日	21名	・令和6年度事業実績について - 取組実践事例報告「スーパーと連携した食生活改善事業について」 ・計画の進捗状況について ・今後の取組の方向性について ・令和7年度事業計画について

表6－（2）君津地域・職域連携推進協議会作業部会開催状況

開催年月日	参加数	主な内容
令和6年8月28日	12名	・出前講座の活用促進について ・電子媒体による普及啓発について ・取組中間年における進捗状況及び令和7年度の取組について

表6－（3）共同事業開催状況

開催年月日	主な内容
(1) 令和6年9月3日 (2) 令和6年11月2日	事業所が集まる場での健康教育の実施 (1) 全国労働衛生週間説明会 「働く世代の生活習慣の改善に向けて～君津地域の健康づくり～」 (2) 富津創業セミナー 「これから創業される皆様へ～経営者の視点で考える健康づくり～」
通年	社員食堂における減塩の取組 給食施設指導事業において、事業所社員食堂の汁物の塩分濃度を段階的に低下させる取組を支援。
(1) 令和6年6月1～15日、 7月31日～8月31日、 11月1～15日 (2) 令和6年11月16～30日	スーパーと連携した健康づくりの取組 (1) 富津市が主体となり、「野菜たっぷり&減塩」をテーマとする弁当の販売や減塩・野菜摂取量増加に関するPOP等媒体をとおり普及啓発を行った。 (2) 木更津市、君津保健所が連携し、減塩・野菜摂取量増加に関するPOPの掲示等を通じて普及啓発を行った。

通年	「運動」リーフレットの活用 協議会で作成した運動リーフレットを活用し、各機関で普及啓発を行った。
通年	ホームページの活用 ・保健所ホームページ内に協議会のページを作成し、リーフレットを掲載。

7 栄養改善事業

専門的な知識と技術を活かした栄養指導を実施するとともに、給食施設従事者・栄養関係団体に対して研修会を開催し、健康づくりの支援と取り組み強化を図った。

また、地域における栄養改善事業を効果的に推進するため、管内行政栄養士業務検討会を開催し、管内4市との連携体制づくりに努めた。

(1) 健康増進（栄養・運動等）事業

管内では高血圧や肥満が多く、適切なエネルギーの摂取や減塩を推進することにより重症化を防ぐことが必要であるため、管内の健康課題を踏まえた関係者向け研修会の開催や、業者に対する食品表示の指導等を通し適切な情報提供に努め、県民の健康づくりを推進した。また、病態栄養指導として筋萎縮性側索硬化症(ALS)患者とその家族等に対する講演会を開催した。

表7－(1) 健康増進（栄養・運動等）指導状況

(単位：人)

		個別指導延人員								集団指導延人員						
		栄養指導	(再掲) 病態別栄養指導	(再掲) 訪問による栄養指導	運動指導	(再掲) 病態別運動指導	休養指導	禁煙指導	その他	栄養指導	(再掲) 病態別栄養指導	運動指導	(再掲) 病態別運動指導	休養指導	禁煙指導	その他
実施数	妊産婦	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	乳幼児	-	-	-	/	/	/	/	-	-	-	/	/	/	/	-
	20歳未満 (妊産婦・乳幼児を除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20歳以上 (妊産婦を除く)	299	2	-	-	-	-	-	-	217	66	-	-	-	-	-
	(再掲) 妊産婦	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	(再掲) 乳幼児	-	-	-	/	/	/	/	-	-	-	/	/	/	/	-
	(再掲) 20歳未満 (妊産婦・乳幼児を除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	(再掲) 20歳以上 (妊産婦を除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

ア 病態別個別指導

表 7- (1) -ア 病態別個別指導状況 (単位: 人)

区分 種別	計	生活 習慣病	難 病	アレルギー 疾 患	摂食障害	その他
病態別栄養指導	2	1	-	-	-	1
病態別運動指導	-	-	-	-	-	-

※生活習慣病は、がん・高血圧・心臓病・脂質異常症・糖尿病・肥満・貧血に関する指導をした場合に計上する。

イ 病態別栄養教室・講座等実施状況

表 7- (1) -イ 病態別栄養教室・講座等実施状況

名 称	開催年月日	対象者	参加数	内 容
病態栄養教室	令和 6 年 10 月 16 日	筋萎縮性側索硬化症 (ALS)患者と家族、 関係者	66	講演 「おいしく安全に食べるポイント」 講師 (独) 国立病院機構千葉東病院 栄養管理室 主任栄養士 鈴木 守柔 氏

ウ 地域における健康づくり推進事業

表 7- (1) -ウ 地域における健康づくり推進事業実施状況

名 称	開催年月日	対象者	参加数	内 容
健康づくり 研修会	令和 6 年 11 月 25 日	給食施設、健康 ちば協力 店、関係団体、 各市担当者等	59	説明「千葉県の現状と栄養課題～健康 ちば 21 (第 3 次) を中心～」 担当 君津保健所 栄養指導員 講演「スパイス&ハーブを利用して 無理のない「適塩」という 考え方」 講師 エスビー食品(株)商品部 研究開発サポートユニット レシピ企画担当 遠藤由美 氏
スーパーマー ケットを通じ た自然に健康 になれる環境 づくりの取組	(取組期間) 令和 6 年 11 月 16 日 ～11 月 30 日 (店内イベント) 令和 6 年 11 月 20 日	30～40 歳代を 中心とした働 く世代の県民	店内イ ベント 30	・減塩に配慮した商品を集約した 特設ワゴンの設置 ・野菜摂取や減塩に配慮した商品へ のポップ (販促資材) 設置 ・弁当や麺類 (主食・主菜) と副菜の セット購入を促すシールの 貼付 ・野菜摂取や減塩に配慮したレシピ の設置・配布 ・ベジミル測定会 (店内イベント) の 実施

富津市事業 「スーパーと 連携した食生 活改善事業」 への協力	・店内イベント ①令和6年6月14日 ②令和6年8月3日 ③令和6年11月4日	富津市内スー パー利用者	(運動 チラシ 配付枚 数 231)	(保健所) ・運動チラシの配付 (事業全体) ・野菜たっぷり減塩弁当の販売 ・減塩レシピと減塩調味料の紹介 ・推定野菜摂取量の測定 等
---	--	-----------------	--------------------------------	--

エ 国民（県民）健康・栄養調査

表7－（１）－エ 国民（県民）健康・栄養調査状況

調査名	調査地区（対象）	調査年月日・調査内容等
国民健康・栄養調査	地区指定なし	—

オ 特別用途食品・食品に関する表示指導・普及啓発実施状況

表 7 - (1) - オ - (ア) 食品に関する表示相談・普及啓発実施状況

		業者への相談対応・普及啓発				
		相談 (個別)		普及啓発 (集団)		
		実相談食品数	延相談件数	回数	延対象者数	内容 (講習会等)
特別用途食品及び特定保健用食品 について		-(-)	-(-)	20(20)	1871(1871)	講習会等
食品表示基準に ついて (保健事項)	栄 養 成 分	6	7	-	-	-
	特定保健用食品	-	-	-	-	-
	栄 養 機 能 食 品	-	-	-	-	-
	機能性表示食品	-	-	-	-	-
	そ の 他 ※	-	-	-	-	-
健康増進法第 6 5 条第 1 項 (虚偽誇大広告)		-	-	-	-	-
その他一般食品について (いわゆる健康食品を含む)		-	-	-	-	-

		県民への相談対応・普及啓発			
		相談 (個別)	普及啓発 (集団)		
		延相談件数	回数	延対象者数	内容 (講習会等)
特別用途食品及び特定保健用食品 について		-(-)	-(-)	-(-)	-
食品表示基準に ついて (保健事項)	栄 養 成 分	-	2	49	講習会等
	特定保健用食品	-	-	-	-
	栄 養 機 能 食 品	-	-	-	-
	機能性表示食品	-	-	-	-
	そ の 他 ※	-	-	-	-
健康増進法第 6 5 条第 1 項 (虚偽誇大広告)		-	-	-	-
その他一般食品について (いわゆる健康食品を含む)		-	-	-	-

() 内は、特定保健用食品再掲

※ 栄養成分以外の内容だった場合 (特保、栄養機能食品、機能性表示食品は除く)

表7－(1)－オ－(イ) 食品表示等に関する指導状況（表示違反への対応）

		指導状況（個別）	
		実指導食品数	延指導件数
食品表示基準について（保健事項）	栄養成分※	－(－)	－(－)
	機能性表示食品	－	－
	その他	－	－
健康増進法第65条第1項（虚偽誇大広告）		－	－
その他一般食品について（いわゆる健康食品を含む）		－	－

※ 栄養機能食品、特定保健用食品を含む （ ）内は、栄養機能食品、特定保健用食品再掲

表7－(1)－オ－(ウ) 特別用途食品に対する検査・指導件数 （単位：件）

管内で製造される特別用途食品数	実検査食品数	延検査・指導食品数
－(－)	－(－)	－(－)

（ ）内は、特定保健用食品再掲

カ 食生活に関する正しい知識の普及啓発指導

表7－(1)－カ 食生活に関する正しい知識の普及啓発指導状況

個 別		集団指導		
内 容	延人員	内 容	延回数	延参加者数
減塩、肥満予防等に関する普及啓発	66	食品衛生協会員への資料配付	20	1,871

(2) 給食施設指導

管内給食施設に対し、より良い給食の提供を目的に栄養管理及び衛生管理について栄養指導員と食品衛生監視員で個別巡回指導を行った。

また、給食施設管理者及び従事者を対象に、栄養管理及び衛生管理に関する研修会を開催し、給食運営の充実を図った。

給食施設状況

表 7 - (2) 給食施設状況 (単位：件)

施設 総数	管理栄養士 のみ いる施設		管理栄養士・ 栄養士どちらも いる施設			栄養士のみ いる施設		管理栄養士 栄養士 どちらも いない施設	管理栄養士 必置指定 施設		調理師 のいる 施設		調理師 のいな い施設	栄養 成分 表示 施設	栄養 教育 実施 施設
	施 設 数	管 理 栄 養 士 数	施 設 数	管 理 栄 養 士 数	栄 養 士 数	施 設 数	栄 養 士 数		施 設 数	管 理 栄 養 士 数	施 設 数	調 理 師 数			
199	51	63	38	77	53	57	68	53	3	14	130	312	69	193	132

ア 給食施設指導状況

表 7 - (2) - ア 給食施設指導状況 (単位：件)

区 分			計	特定給食施設		その他の 給食施設
				1 回 300 食以上 又は 1 日 750 食以上	1 回 100 食以上 又は 1 日 250 食以上	
個別指導	給食管理指導	巡回個別指導施設数	93	25	45	23
		その他指導施設数	171	27	102	42
	喫食者への栄養・運動指導延人員		-	-	-	-
集団指導	給食管理指導	回 数	4	2	4	4
		延 施 設 数	256	32	154	70
	喫食者への 栄養運動指導	回 数	-	-	-	-
		延 人 員	-	-	-	-

イ 給食施設個別巡回指導

表7－（2）－イ 給食施設個別巡回指導状況

		総施設数	総指導施設数	管理栄養士・栄養士配置状況							
				管理栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士どちらもいる施設		栄養士のみの施設		どちらもいない施設	
				施設数	指導施設数(再掲)	施設数	指導施設数(再掲)	施設数	指導施設数(再掲)	施設数	指導施設数(再掲)
100食/回, 250食/日以上 (①、②を除く)	計	112	45	22	10	24	13	37	13	29	9
	学校	12	6	1	1	－	－	6	4	5	1
	病院	8	8	－	－	8	8	－	－	－	－
	介護老人保健施設	9	4	6	3	3	1	－	－	－	－
	介護医療院	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	老人福祉施設	17	7	4	3	12	4	1	－	－	－
	児童福祉施設	43	11	10	3	1	－	19	6	13	2
	社会福祉施設	4	1	1	－	－	－	3	1	－	－
	事業所	8	3	－	－	－	－	2	1	6	2
	寄宿舎	7	4	－	－	－	－	3	1	4	3
	矯正施設	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	自衛隊	1	－	－	－	－	－	1	－	－	－
	一般給食センター	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	その他	3	1	－	－	－	－	2	－	1	1
その他の給食施設	計	57	23	15	7	6	4	16	8	20	4
	学校	1	1	－	－	－	－	1	1	－	－
	病院	7	6	5	4	2	2	－	－	－	－
	介護老人保健施設	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	介護医療院	1	－	－	－	－	－	－	－	1	－
	老人福祉施設	10	2	3	－	3	1	2	1	2	－
	児童福祉施設	21	7	3	3	1	1	9	3	8	－
	社会福祉施設	5	2	3	－	－	－	1	1	1	1
	事業所	1	1	－	－	－	－	1	1	－	－
	寄宿舎	7	2	－	－	－	－	1	－	6	2
	矯正施設	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	自衛隊	1	－	1	－	－	－	－	－	－	－
	一般給食センター	1	－	－	－	－	－	－	－	1	－
	その他	2	2	－	－	－	－	1	1	1	1

※施設に出向き個別指導した件数を記入する。

※管理栄養士・栄養士配置施設の記入については、「衛生行政報告例記入要領」を参照すること。

		総施設数	総指導施設数	管理栄養士・栄養士配置状況							
				管理栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士どちらもいる施設		栄養士のみの施設		どちらもいない施設	
				施設数	指導施設数(再掲)	施設数	指導施設数(再掲)	施設数	指導施設数(再掲)	施設数	指導施設数(再掲)
100食/回, 250食/日以上 (①、②を除く)	計	112	45	22	10	24	13	37	13	29	9
	学校	12	6	1	1	-	-	6	4	5	1
	病院	8	8	-	-	8	8	-	-	-	-
	介護老人保健施設	9	4	6	3	3	1	-	-	-	-
	介護医療院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	老人福祉施設	17	7	4	3	12	4	1	-	-	-
	児童福祉施設	43	11	10	3	1	-	19	6	13	2
	社会福祉施設	4	1	1	-	-	-	3	1	-	-
	事業所	8	3	-	-	-	-	2	1	6	2
	寄宿舍	7	4	-	-	-	-	3	1	4	3
	矯正施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自衛隊	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	一般給食センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	3	1	-	-	-	-	2	-	1	1
その他の給食施設	計	57	23	15	7	6	4	16	8	20	4
	学校	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-
	病院	7	6	5	4	2	2	-	-	-	-
	介護老人保健施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	介護医療院	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	老人福祉施設	10	2	3	-	3	1	2	1	2	-
	児童福祉施設	21	7	3	3	1	1	9	3	8	-
	社会福祉施設	5	2	3	-	-	-	1	1	1	1
	事業所	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-
	寄宿舍	7	2	-	-	-	-	1	-	6	2
	矯正施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自衛隊	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	一般給食センター	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	その他	2	2	-	-	-	-	1	1	1	1

※施設に出向き個別指導した件数を記入する。

※管理栄養士・栄養士配置施設の記入については、「衛生行政報告例記入要領」を参照すること。

ウ 給食施設開始届・廃止（休止）届・変更届指導

表 7－（2）－ウ 給食施設開始届・廃止（休止）届・変更届指導 （単位：件）

	給食施設開始届	給食施設廃止（休止）届	給食施設変更届
届 出 数	7	9	65
指 導 数	7	9	65

エ 給食施設集団指導

表 7－（2）－エ 給食施設集団指導状況

名 称	開催年月日	対象者	参加者数	内 容
給食施設管理者・ 従事者研修会	令和 6 年 6 月 25 日 (動画公開) 7 月 16 日～ 8 月 31 日	給食施設 管理者・ 従事者	181 人 (ZOOM・ 会場) 動画再生 (246 回)	1 講話「給食施設の衛生管理について」 講師 君津保健所 食品衛生監視員 2 説明「令和 5 年度栄養管理状況報告書 及び給食施設巡回指導の結果について」 3 報告「事業所給食における減塩の取組 —味噌汁をこっそり少しずつ減塩する 取り組み— 2, 3 担当 君津保健所 栄養指導員
給食施設管理者 研修会	令和 7 年 1 月 9 日	給食施設 管理者	107 人 (ZOOM・ 会場)	講演「食べ物のおいしさを引き出すコクの 科学」—満足度の高い減塩給食調理 への活用— 講師 女子栄養大学 栄養学部 教授 西村 敏英 氏
保育所(園)・ 幼稚園栄養業務 連絡会	令和 6 年 9 月 26 日	保育所(園) 幼稚園の 栄養業務 担当者	30	・個々の発育・発達に応じた離乳食の支援 について 説明「保育所等における離乳食の提供」 事例発表「個々の状況に応じた支援方法を 考える」
	12 月 4 日		31	・食物アレルギーへの対応について 説明「保育所における食物アレルギー対応」 グループワーク・情報提供 「安全に提供するための工夫」

(3) 健康ちば協力店推進事業

表 7－(3)－ア 健康ちば協力店登録状況

令和 6 年度登録件数			総登録件数
新規登録件数	変更件数	取消件数	
3	－	－	14

表 7－(3)－イ 健康ちば協力店推進事業実施状況

区 分	飲食店等に対する普及啓発及び指導状況		登録後の協力店に対する指導			県民に対する普及啓発及び指導状況	
	回 数	延人員	回 数	延店舗数	延人員	回 数	延人員
個別指導	3	3	3	3	3	－	－
集団指導	20	1,871	－	－	－	2	45
合 計	23	1,874	3	3	3	2	45

(4) 栄養関係団体等への育成・支援

表 7－(4) 栄養関係団体等への育成・支援状況

組織状況及び活動状況			保健所による育成状況	
名 称	会員数及び加入組織数	活動内容	育成内容	延育成人員
君津保健所管内食生活改善協議会	54	食生活改善の推進等	会の活動及び運営の助言・支援	93
君津保健所管内栄養士協議会	166	地域住民の健康保持増進、栄養士の資質の向上 等	会の活動及び運営の助言・支援	187

(5) 管内行政栄養士研究会等の開催

表 7－(5) 管内行政栄養士研究会等の開催状況

名 称	延回数	延参加人員	主な内容
君津保健所管内行政栄養士業務検討会	3	33	業務検討 ・食生活改善関係団体の在り方について ・肥満児の状況について ・県・各市の健康増進計画について 等

(6) 調理師試験及び免許関係

表 7 - (6) 調理師試験及び免許取扱状況 (単位: 名)

年 度	調 理 師 試 験			免 許 交 付		
	受験者数	合格者数	合格率(%)	新規交付	書換交付	再交付
令和4年度	68	32	47.1	50	8	11
令和5年度	57	24	42.1	46	9	10
令和6年度	50	29	58.0	60	16	11

(7) その他 (各保健所の独自事業)

名 称	延回数	延参加人員	主な内容
君津保健所管内災害時 栄養・食生活支援検討会	1	20	・報告「応援派遣活動から考える受援体制の整備について」 ・講演「災害時保健活動における栄養・食生活支援の取組みについて」 ・説明「千葉県災害時保健活動ガイドラインの活用について」 他 グループワーク
管理栄養士養成施設 学生実習	1	6	保健所における栄養改善事業について 他

8 歯科保健事業

難病及び障害のある方等に対して、歯・口腔の健康を維持し、嚙む飲み込むことの支援をすることを目的に管内市と連絡調整を行った。またポスターの掲示やリーフレットの配架等を実施し、周知活動を行った。

(1) 難病及び障害者等歯科保健サービス事業

表8－(1) 難病及び障害者等歯科保健サービス事業実施状況

名 称	対象者	開催月日	内容	参加人員
—	—	—	—	—

(2) その他（各保健所の独自事業）

表8－(2) その他（各保健所の独自事業）

名 称	対象者	開催月日	内容	参加人員
—	—	—	—	—

9 精神保健福祉事業

保健所は、地域精神保健福祉業務の中心的な行政機関として位置付けられており、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（以下「精神保健福祉法」という。）に基づく入院事務等の業務と併せ精神保健福祉相談員や保健師等が相談及び訪問を行っている。また、保健所は、専門性が高く、広域での調整が必要な事項について、市町村、医療機関、障害福祉サービス事業所等の地域の支援機関と連携を図り、受療援助、精神障害者の社会復帰支援、普及啓発など地域精神保健福祉にかかる諸活動を行っている。

（１）管内病院からの届出等の状況

精神保健福祉法に基づき、管内の精神科病院（２病院）から措置入院、医療保護入院等に関する各種届出等を受理している。

なお、精神保健福祉法改正に伴い、令和６年度より医療保護入院者の定期病状報告書が廃止され、新たに医療保護入院者の入院期間更新届を受理している。

表９－（１） 管内病院からの届出等の状況

（単位：件）

種別 年度	医療保護 入院者の 入院届	応急入院 届	医療保護 入院者の 退院届	措置症状 消 退 届	措置入院 者の定期 病状報告 書	医療保護 入院者の 定期病状 報告書	そ の 他
令和４年度	500	2	472	13	1	187	3
令和５年度	442	6	434	15	1	188	4
令和６年度	398	3	473	21	2	—	220

※ その他は、転院許可申請2件、医療保護入院者の入院期間更新届218件の合計。

(2) 措置入院関係

精神保健福祉法第22条から第26条の3の規定による申請、通報又は届出のあった者について、調査の上必要があると認める場合は、同法第27条の規定により精神保健指定医による診察を実施する。このうち、入院措置が必要と判断された者について、同法第29条の2の2の規定により精神科病院へ移送し、同法第29条の規定により入院措置を行う。急速を要し、通常の措置入院の手続によることができない場合であつて、同法第29条の2の規定による入院措置が必要な時は、緊急措置入院の手続きを行う。

表9－(2)－ア 申請・通報・届出及び移送処理状況

(単位：件)

処 理 申請通報等の別	申請・通報 届出件数	診察の 必要が ないと 認めた 者	法第27条の診察を 受けた者			法第29条の2の診察を 受けた者			法第29条の2の2の 移送業務		
			法第29 条該当 症状の 者	その他 の入院 形態	通院・ その他	法第29 条の2 該当症 状の者	その他 の入院 形態	通院・ その他	1次 移送	2次 移送	3次 移送
令和4年度	33	18	14	-	1	6	-	-	-	-	3
令和5年度	29	14	12	-	2	7	1	-	-	-	3
令和6年度	46	21	23	-	1	8	-	1	-	-	9
法第22条 一般人からの申請	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
法第23条 警察官からの通報	24	4	18	-	1	8	-	1	-	-	9
法第24条 検察官からの通報	5	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
法第25条 保護観察所の長から の通報	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
法第26条 矯正施設の長からの 通報	15	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-
法第26条の2 精神科病院管理者か らの届出	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
法第26条の3 医療観察法に基づく 指定医療機関管理者 及び保護観察所長か らの通報	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
法第27条第2項 申請通報に基づかな い診察	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 「申請・通報・届出件数」は受理日で集計

2 「法第29条の2該当症状の者」は、原則として法第27条の診察を受けた者の内数

3 1次・2次移送は、診察までの移送、3次は措置決定後の病院までの移送

表9－（２）－イ 措置診察を受けた対象者の病名

(単位：件)

病 名 年 度 結 果		総 数	統 合 失 調 症 等	気 分 障 害	器質性 精神障害		中毒性 精神障害			神 経 症 性 障 害 等	パ ー ソ ナ リ テ ィ 障 害	知 的 障 害	て ん か ん	発 達 障 害	そ の 他 の 精 神 障 害	そ の 他
					認 知 症	そ の 他	ア ル コ ー ル	覚 醒 剤	そ の 他							
					F0		F1									
					F00 ～ F03	F04 ～ F09	F10	F15								
					F2	F3										
令和4年度		15	7	4	-	-	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-
令和5年度		15	13	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和6年度		24	18	3	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
診察 実施	要 措 置	23	18	3	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
	不要措置	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 緊急措置診察を実施した結果、措置不要となった者 1名

2 F0～F9、G40 は、世界保健機関（WHO）の国際疾病分類（ICD カテゴリー）の分類（令和7年3月31日現在）

表9－（２）－ウ 管内病院における入院期間別措置入院患者数（令和7年3月31日現在）

(単位：人)

入院期間 年度	総数	6か月未満	6か月以上 1年未満	1年以上 3年未満	3年以上
令和4年度	3	3	-	-	-
令和5年度	3	3	-	-	-
令和6年度	4	4	-	-	-

表9－（２）－エ 申請・通報・届出関係の相談等

(単位：人)

性・年齢 区 分	実数	性			年齢					延 回 数
		男	女	不明	20歳 未満	20歳 ～ 39歳	40歳 ～ 64歳	65歳 以上	不明	
相談	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
訪問	23	15	8	-	3	7	11	2	-	55
電話	30	21	9	-	5	7	11	7	-	443

(3) 医療保護入院のための移送（法第34条）

精神保健指定医の診察の結果、精神障害者であり、かつ、直ちに入院させなければその者の医療及び保護を図る上で著しく支障が認められる者であって、精神障害者本人の治療同意が得られない場合、その家族等のうちいずれかの者の同意がある時は、医療保護入院をさせるために知事の権限で応急入院指定病院へ移送することができる。

表9－（3）医療保護入院のための移送処理状況

（単位：件）

区 分 年 度	受付件数	指定医の診察件数	移送件数
令和4年度	－	－	－
令和5年度	－	－	－
令和6年度	－	－	－

(4) 精神保健福祉相談・訪問指導実施状況

精神科医師による定例相談を月2回行うとともに、精神保健福祉相談員等による相談（面接・電話）、訪問指導等を随時実施している。

表9－（4）－ア 精神科医師による定例相談

実 施 日	時 間	場 所
毎月 第1 木曜日	14：00～16：00	保健所（健康福祉センター）
毎月 第3 水曜日	13：00～15：00	

表9－（４）－イ 対象者の性・年齢

(単位：人)

性・年齢 区 分	実数	性			年齢					延回数
		男	女	不明	20歳未満	20歳～39歳	40歳～64歳	65歳以上	不明	
令和4年度	115	77	38	－	5	33	58	17	2	352
令和5年度	119	70	49	－	4	34	57	19	5	303
令和6年度	145	78	67	－	8	30	75	25	7	367
木更津市	63	35	28	－	5	16	30	11	1	152
君津市	34	17	17	－	－	3	21	8	2	64
富津市	9	8	1	－	－	2	6	1	－	23
袖ヶ浦市	22	11	11	－	1	6	11	3	1	78
管外・不明	17	7	10	－	2	3	7	2	3	50
相 談	75	39	36	－	3	15	38	12	7	158
訪 問	70	39	31	－	5	15	37	13	－	209

※1 同一人により相談を3回・訪問を2回した場合、相談実数1、訪問実数1、計2となり、延回数は5回となる。

2 電話相談は計上していない。

表9－（４）－ウ 電話・メール相談延件数

(単位：件)

性 区 分	計	男性	女性	不明
電 話	1,916	1,146	766	4
メール	24	24	－	－

表9－（４）－エ 相談の種別（延数） （単位：件）

病 名 区分		総 数	精神障害に関する相談				中毒性精神障害に関する相談			ギャンブルの相談	摂食障害の相談	心の健康相談	思春期の相談	老年期の相談	てんかん	その他の相談
			診療に関すること	社会復帰等	生活支援	その他の相談	アルコール	覚醒剤	その他の中毒							
令和4年度		352	281	6	24	1	6	8	－	－	－	4	5	17	－	－
令和5年度		303	205	54	10	1	8	3	－	－	－	19	－	3	－	－
令和6年度		367	205	92	28	7	3	2	1	－	－	15	－	13	－	1
相談	計	158	60	43	22	4	－	2	1	－	－	14	－	11	－	1
	男	99	34	27	18	3	－	2	1	－	－	7	－	6	－	1
	女	59	26	16	4	1	－	－	－	－	－	7	－	5	－	－
	不明	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
訪問	計	209	145	49	6	3	3	－	－	－	－	1	－	2	－	－
	男	139	86	46	4	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	70	59	3	2	－	3	－	－	－	－	1	－	2	－	－
	不明	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

表9－（４）－オ 援助の内容（延数） （単位：件）

種別 年度	総数	医学的指導	受療援助	生活支援 生活指導	社会復帰援助	紹介・連絡	関係機関調整 方針協議	その他
令和4年度	498	25	200	74	10	21	166	2
令和5年度	424	27	72	14	6	54	250	1
令和6年度	374	34	53	15	46	68	151	7

（注）援助内容は重複あり

表9－（４）－カ 精神障害者の退院後支援相談対応件数 （単位：件）

	支援対象者			
		支援計画あり	本人同意あり	会議開催数
合　　計	4	4	4	6
木更津市	－	－	－	－
君 津 市	2	2	2	2
富 津 市	1	1	1	1
袖ヶ浦市	1	1	1	3

(5) 地域精神保健福祉関係

会議等を通じて、精神障害者の適正な保健医療の確保や障害福祉サービスの提供等について、関係機関との連携を図っている。

表9－（５）－ア 会議・講演会等

会議・講演会等の名称	開催日	参加人数 (人)	対象者等
千葉県精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業 代表者会議	令和7年2月17日	25	管内関係機関の長
千葉県精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業 実務者会議	奇数月開催 (計6回)	延 112	管内関係機関職員
君津地区四市精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム構築推進 連携会議	令和6年5月17日 令和6年9月20日 令和7年1月17日	21 21 19	管内関係機関職員
君津・市原管内指定病院合同連絡 会議	令和6年6月10日	15	管内指定病院職員及び保健 所担当者
精神保健福祉業務連絡会	令和6年7月31日 令和7年2月27日	7 7	管内市精神保健福祉業務担 当者及び保健所担当者

表9－（５）－イ 組織育成・運営支援 （単位：件）

種 別 区 分	当事者支援	家族会支援	支援者支援	その他
支援延件数	—	11	—	—

(6) 心神喪失者等医療観察法関係

平成17年7月に施行された「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律」は、心神喪失又は心神耗弱の状態で、重大な他害行為（殺人、放火、強盗、不同意性交等、不同意わいせつ、傷害）を行った者に対して、適切な医療を提供し社会復帰を促進することを目的とした制度である。保健所は、保護観察所と連携しながら、会議等への参加や訪問など、地域における支援を行っている。

表9－(6) 医療観察法に係る会議への参加 (単位：件)

会議種別	CPA会議	ケア会議	その他
参加回数	3	8	－

- ・平成17年から医療観察法が施行されたことに伴い、保健所（健康福祉センター）においても各種会議への参加等が求められている。
- ・「その他」は、CPA 会議(Care Programme Approach の略)とケア会議以外の会議に参加した者を計上している。

10 肝炎治療特別促進事業

B型ウイルス性肝炎及びC型ウイルス性肝炎の治癒を目的として、平成20年度からインターフェロン治療、平成22年度から核酸アナログ製剤治療の医療費助成制度が開始され、窓口相談・申請手続業務を行っている。平成26年度にはインターフェロンフリー治療が助成対象となり、助成対象薬剤が拡充されたことに伴い、対象者が増加している状況である。なお、平成23年度から開始されたインターフェロン3剤併用療法については、プロテアーゼ阻害剤販売中止により令和3年10月に廃止された。

表10－(1) 肝炎治療特別促進事業受給者状況 (単位：人)

治 療 年度・市町村	核酸アナログ 製剤	インターフェロン	インターフェロン フリー
令和4年度	173	－	37
令和5年度	190	3	27
令和6年度	191	－	28
木更津市	83	－	15
君津市	52	－	7
富津市	24	－	3
袖ヶ浦市	32	－	3

1 1 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業

B型・C型ウイルスに起因する肝がん・重度肝硬変患者の医療費の負担軽減を図りつつ、最適な治療を選択できるようにするための研究を促進する仕組みを構築することを目的として平成30年12月から助成が開始され、窓口相談・申請手続業務を行っている。

また、令和3年4月から、分子標的薬を用いた化学療法または肝動注化学療法による通院治療の対象化、対象月数は、3月目以降に変更されている。

さらに、令和6年4月から助成の対象となる医療費についての月数要件が緩和され、自己負担額が高額療養費の基準を超えた月が過去24か月で1月以上ある場合、2月目以降は自己負担額が月1万円となった。

表11－(1) 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業参加者状況 (単位：人)

治 療 年度・市町村	肝がん	重度肝硬変	総数
令和4年度	－	－	－
令和5年度	1	－	1
令和6年度	1	－	1
木更津市	－	－	－
君津市	1	－	1
富津市	－	－	－
袖ヶ浦市	－	－	－

1 2 難病対策事業

原因不明であって、治療方法が確立されていないため、長期にわたる療養が必要となり、高額な医療費の負担が必要となる難病に対し、医療費の自己負担分を助成している。対象は、法制化前の 56 疾患（特定疾患）から法制化後に徐々に拡大し、341 疾病（指定難病）となっている。

また、これらの患者やその家族が抱える医療や療養生活に関する問題等に対し、専門医による相談、保健師等による訪問指導や窓口相談を実施した。

表 1 2 - (1) 特定疾患治療研究費受給者状況 (単位：件)

年度・市町村別 疾患名	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	木更 津市	君 津市	富 津市	袖 ヶ 浦市
	-	-	-	-	-	-	-

表 1 2 - (2) 指定難病医療費助成制度受給者状況

(単位：件)

疾患名	年度・市町村別	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	木 更 津 市	君 津 市	富 津 市	袖 ヶ 浦 市
	総 数	2,452	2,594	2,663	1,032	711	375	545
1	球脊髄性筋萎縮症	2	1	1	0	0	0	1
2	筋萎縮性側索硬化症	12	21	19	8	4	2	5
3	脊髄性筋萎縮症	1	1	1	0	0	0	1
5	進行性核上性麻痺	29	35	44	11	17	6	10
6	パーキンソン病	341	353	370	147	92	61	70
7	大脳皮質基底核変性症	5	5	5	1	3	1	0
8	ハンチントン病	2	2	2	0	2	0	0
11	重症筋無力症	69	69	68	30	13	10	15
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	46	50	52	24	12	4	12
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	5	4	4	1	2	0	1
15	封入体筋炎	5	5	4	3	0	1	0
17	多系統萎縮症	27	19	20	10	8	1	1
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	40	43	44	18	10	5	11
19	ライゾーム病	0	0	1	0	1	0	0
21	ミトコンドリア病	2	2	4	1	3	0	0
22	もやもや病	24	23	27	7	9	5	6
23	プリオン病	1	1	1	1	0	0	0
26	HTLV-1関連脊髄症	2	4	3	2	1	0	0
28	全身性アミロイドーシス	11	19	25	6	8	6	5
30	遠位型ミオパチー	1	1	1	1	0	0	0
34	神経線維腫症	10	11	10	4	3	1	2
35	天疱瘡	4	6	6	4	1	1	0
36	表皮水疱症	1	1	1	1	0	0	0
37	膿疱性乾癬(汎発型)	7	6	7	1	2	3	1
40	高安動脈炎	14	14	12	4	1	3	4
41	巨細胞性動脈炎	5	7	7	3	2	0	2
42	結節性多発動脈炎	5	5	5	4	0	1	0
43	顕微鏡的多発血管炎	34	40	40	13	12	8	7
44	多発血管炎性肉芽腫症	10	11	10	4	3	1	2
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	17	19	21	6	4	5	6
46	悪性関節リウマチ	21	21	19	4	8	3	4
47	バージャー病	1	1	2	0	0	1	1
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	2	3	4	1	1	1	1
49	全身性エリテマトーデス	193	203	208	71	69	20	48

50	皮膚筋炎／多発性筋炎	82	90	89	35	22	14	18
51	全身性強皮症	91	92	91	36	22	15	18
52	混合性結合組織病	29	31	31	11	8	6	6
53	シェーグレン症候群	14	15	17	9	3	1	4
54	成人スチル病	8	6	6	2	2	1	1
55	再発性多発軟骨炎	4	3	2	0	0	0	2
56	ベーチェット病	44	48	49	21	16	5	7
57	特発性拡張型心筋症	27	27	23	8	3	5	7
58	肥大型心筋症	3	4	4	2	2	0	0
60	再生不良性貧血	24	23	29	13	4	3	9
61	自己免疫性溶血性貧血	5	4	3	1	0	0	2
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	4	6	6	1	1	2	2
63	特発性血小板減少性紫斑病	53	56	51	16	14	6	15
65	原発性免疫不全症候群	4	4	5	1	3	0	1
66	IgA 腎症	37	53	60	24	20	8	8
67	多発性嚢胞腎	53	55	56	21	14	8	13
68	黄色靱帯骨化症	17	19	21	9	9	3	0
69	後縦靱帯骨化症	101	96	96	30	32	21	13
70	広範脊柱管狭窄症	4	4	3	1	1	0	1
71	特発性大腿骨頭壊死症	49	47	42	13	17	5	7
72	下垂体性ADH分泌異常症	10	8	9	2	3	0	4
73	下垂体性TSH分泌亢進症	2	4	4	2	2	0	0
74	下垂体性PRL分泌亢進症	11	11	12	6	0	2	4
75	クッシング病	1	1	1	0	0	1	0
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	10	10	11	5	3	2	1
78	下垂体前葉機能低下症	46	43	42	18	8	4	12
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	1	1	1	0	0	1	0
84	サルコイドーシス	35	33	35	17	7	6	5
85	特発性間質性肺炎	42	51	59	27	14	5	13
86	肺動脈性肺高血圧症	8	11	9	2	5	0	2
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	8	10	12	2	2	4	4
89	リンパ管筋腫症	2	3	4	2	1	1	0
90	網膜色素変性症	57	59	49	13	18	5	13
91	バッド・キアリ症候群	2	1	1	0	0	0	1
92	特発性門脈圧亢進症	1	1	1	1	0	0	0
93	原発性胆汁性胆管炎	42	37	33	15	5	7	6
94	原発性硬化性胆管炎	4	4	3	2	1	0	0
95	自己免疫性肝炎	13	14	18	7	6	2	3
96	クローン病	112	114	114	50	30	15	19
97	潰瘍性大腸炎	287	308	305	127	72	49	57
99	慢性特発性偽性腸閉塞症	0	1	1	1	0	0	0
107	若年性特発性関節炎	5	4	6	3	2	0	1
109	非典型溶血性尿毒症症候群	0	0	1	1	0	0	0
113	筋ジストロフィー	8	12	11	3	2	2	4

117	脊髄空洞症	1	2	2	1	0	0	1
119	アイザックス症候群	1	1	2	0	1	0	1
120	遺伝性ジストニア	1	1	1	0	0	0	1
122	脳表ヘモジデリン沈着症	0	2	2	1	0	1	0
127	前頭側頭葉変性症	1	1	1	0	0	1	0
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	1	1	1	1	0	0	0
145	ウエスト症候群	1	1	1	0	1	0	0
158	結節性硬化症	4	4	4	1	0	0	3
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	5	6	5	2	1	0	2
163	特発性後天性全身性無汗症	6	4	4	1	1	1	1
167	マルファン症候群	1	1	1	0	1	0	0
171	ウィルソン病	1	1	1	0	1	0	0
191	ウェルナー症候群	1	1	1	0	1	0	0
203	22q11.2欠失症候群	0	0	1	0	1	0	0
207	総動脈幹遺残症	2	2	2	0	0	0	2
208	修正大血管転位症	1	1	1	0	0	0	1
210	単心室症	3	5	5	1	1	2	1
212	三尖弁閉鎖症	1	1	1	0	1	0	0
215	ファロー四徴症	3	3	3	2	1	0	0
218	アルポート症候群	4	4	4	2	2	0	0
220	急速進行性糸球体腎炎	1	1	2	1	1	0	0
221	抗糸球体基底膜腎炎	0	0	1	1	0	0	0
222	一次性ネフローゼ症候群	28	29	30	16	8	1	5
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	0	0	1	0	1	0	0
224	紫斑病性腎炎	3	3	2	0	1	0	1
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	7	7	7	0	4	1	2
227	オスラー病	3	2	2	0	0	0	2
228	閉塞性細気管支炎	1	2	2	2	0	0	0
230	肺胞低換気症候群	0	0	1	0	0	0	1
235	副甲状腺機能低下症	1	1	1	1	0	0	0
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	1	1	4	0	1	0	3
240	フェニルケトン尿症	2	3	3	2	0	0	1
252	リジン尿性蛋白不耐症	2	2	2	1	1	0	0
263	脳脾黄色腫症	1	1	1	0	1	0	0
266	家族性地中海熱	0	2	2	2	0	0	0
271	強直性脊椎炎	20	19	18	8	5	1	4

(3) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況

表12-(3) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況 (単位:人)

年度	総数	木更津市	君津市	富津市	袖ヶ浦市
令和4年度	14	6	8	-	-
令和5年度	14	5	8	-	1
令和6年度	15	5	9	-	1

(4) 難病相談事業

ア 在宅療養支援計画策定・評価事業

表12-(4)-ア 在宅療養支援計画策定・評価会議実施状況 (単位:人)

区分 年度	支援計画 策定 実施件数	支援計画 評価 実施件数	構 成 員					
			専門医	家庭医	看護師	理学療法士	保健師	その他
令和4年度	-	-	-	-	-	-	-	-
令和5年度	-	-	-	-	-	-	-	-
令和6年度	2	-	-	-	3	-	3	8

イ 訪問相談事業

(ア) 訪問相談員派遣事業

表12-(4)-イ-(ア) 訪問相談員派遣事業実施状況

区分 年度	訪問相談員 人数	回数	相談者	
			実人数	延人数
令和4年度	2人	10回	3人	10人
令和5年度	2人	7回	2人	7人
令和6年度	2人	2回	2人	2人

(イ) 訪問相談員育成事業

表12-(4)-イ-(イ) 訪問相談員育成事業実施状況

区分 年度	実施日	主 な 内 容	職 種	人 数
令和4年度	1月26日 3月2日	事例検討会 研修会	保健師・看護師	2人
令和5年度	11月9日	事例検討会	保健師・看護師	2人
令和6年度	10月16日	研修会	保健師・看護師・ 介護支援専門員等	51人

ウ 医療相談事業

表 1 2 - (4) - ウ 医療相談事業実施状況

実施日	参加人数	実施会場	対象疾患	実施内容	従事者人数
令和 6 年 10 月 16 日	66 人	木更津市金 田地域交流 センター及 び ZOOM	筋 萎 縮 性 側 索 硬化症	① 講演「ALS の病態と治療について～ALS 診療の特徴～」 ② 講演「おいしく安全に食べるポイント」 ③ 交流会 講師 国立病院機構 千葉東病院 ① 脳神経内科 診療部長 伊藤 喜美子 氏 ② 栄養管理室 主任栄養士 鈴木 守柔 氏 ファシリテーター ③ 日本 ALS 協会千葉県支部 大山 孝二 氏 佐藤 まさみ氏	6 人

エ 訪問指導事業

表 1 2 - (4) - エ 訪問指導事業実施状況(疾患別) (単位：件)

疾 患 名	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
総 数	13	37	69
球脊髄性筋萎縮症	1	-	1
筋萎縮性側索硬化症	3	28	56
進行性核上性麻痺	-	2	3
パーキンソン病	-	1	-
重症筋無力症	-	-	1
多系統萎縮症	6	3	6
脊髄小脳変性症	3	1	1
ミトコンドリア病	-	-	1
悪性関節リウマチ	-	-	-
筋ジストロフィー	-	1	-
遺伝性ジストニア	-	1	-

オ 訪問診療等事業

表 1 2 - (4) - オ 訪問診療等事業実施状況 (単位：人)

区分 年度	指導人数		実施方法	従事者人数					
	実人員	延人員		専門医	主治医	看護師	理学療法士等	保健師	その他
令和 4 年度	-	-	—	-	-	-	-	-	-
令和 5 年度	-	-	—	-	-	-	-	-	-
令和 6 年度	-	-	—	-	-	-	-	-	-

(注) 訪問リハビリテーションも含む。

カ 窓口相談事業

表 1 2 - (4) - カ 相談内容 (単位：人)

内 容	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
相談者数 (延)	44	61	39
申請等	21	33	28
医療	4	11	5
家庭看護	15	8	4
福祉制度	1	3	2
就労	-	-	-
就学	-	-	-
食事・栄養	-	2	-
歯科	-	-	-
その他	3	4	-

キ 難病対策地域協議会

表 1 2 - (4) - キ 難病対策地域協議会実施状況

実施日	テーマ	構成員 (職種)	延人数	内 容
—	—	—	—	—

13 受動喫煙対策

健康増進法の改正により、令和元年7月1日に子どもや患者等が主な利用者となる施設は原則敷地内禁煙となった。また、令和2年4月1日から多くの人が利用する全ての施設において原則屋内禁煙となった。施設からの問合せや県民からの苦情等に基づく助言・指導等を行った。

表13－(1)－ア 問合せ・苦情届出状況

区分 年度	件数	内 訳				
		第一種 施設	第二種 施設	喫煙目的 施設	旅客運送 事業	規制対象 外
令和4年度	12	－	12	－	－	－
令和5年度	20	1	15	1	－	3
令和6年度	11	3	6	2	－	－

表13－(1)－イ 立入検査状況

区分 年度	件数	内 訳				
		第一種 施設	第二種 施設	喫煙目的 施設	旅客運送 事業	規制対象 外
令和4年度	－	－	－	－	－	－
令和5年度	－	－	－	－	－	－
令和6年度	－	－	－	－	－	－

1 4 市町村支援

管内市の会議に委員として出席し、広域的な視点から助言等を行っている。

(1) 市町村への支援状況

表 1 4 - (1) 市町村への支援状況

項目 市町村	会 議 ・ 連 絡				技術的支援		
	会 議 名	回 数	職 種	主 な テ ー マ	事業名	回数	職種
木更津市	木更津市健康づくり推進協議会	1	次	・ 第 3 次健康きさらづ 21 の達成状況 ・ 第 4 次健康きさらづ 21 計画概要	-	-	-
	木更津市要保護児童対策地域協議会代表者会議	1	医	・ 木更津市における児童虐待の現状について ・ 講演「要保護児童対策地域協議会の運営会議の運営とケース管理」			
	木更津市要保護児童対策協議会実務者会議	9	精保	・ 要保護児童の処遇検討			
	木更津市自殺対策協議会	1	課	・ 第 2 期木更津市自殺対策計画について			
君津市	君津市健康づくり推進協議会	1	次	・ 第 2 次健康君津 21 令和 5 年度実績 ・ 第 3 次健康君津 21 令和 6 年度計画	-	-	-
	君津市子どもを守る地域ネットワーク代表者会議	1	医	・ 令和 6 年度事業計画（案）について ・ 現状報告 ・ 講演「児童虐待による死亡事例の検証について」			
	君津市子どもを守る地域ネットワーク実務者会議	1 1	精保	・ 要保護児童の処遇検討			

富津市	富津市健康づくり推進協議会	2	医	・健康ふつつ 21(第三次)素案の報告・説明 ・健康ふつつ 21(第三次)の最終案	-	-	-
	富津市要保護児童対策地域協議会代表者会議	1	次	・富津市児童虐待等対応方針について ・令和5年度児童虐待の状況、実務者会議、個別支援会議の報告について ・こども家庭センターについて			
	富津市要保護児童対策地域協議会実務者会議	7	保事	・要保護児童の処遇検討			
袖ヶ浦市	袖ヶ浦市健康づくり推進協議会	2	次	・袖ヶ浦健康プラン 21(第2次)の5年度評価 ・令和7年度事業(案)	-	-	-
	袖ヶ浦市要保護児童対策地域協議会代表者会議	1	次	・袖ヶ浦市の児童虐待の状況について ・関係機関の現状について			
	袖ヶ浦市要保護児童対策地域協議会実務者会議	1 1	保	・要保護児童の処遇検討			
	袖ヶ浦市子ども子育て支援会議	4	課	袖ヶ浦市子ども・子育て支援事業計画の検討について			

*職種：医（所長）、次（次長）、課（課長）、保（保健師）、栄（栄養士）、精（精神保健福祉相談員）、事（一般行政）